



塩原の温泉水で仕込まれたお酒の数々。
地元産の野菜やチーズをおつまみに、くつろいだひとときを。

塩原温泉 プレミアムビール



塩原の温泉水のミネラル分豊富なコクが特徴。4種類の麦をブレンドした、味わい深いビールです。美しい琥珀色は塩原地域の紅葉をイメージ。

しおばら千二百年焼酎 (芋・麦)



温泉成分によりじっくりとまろやかに仕上げた焼酎。ネーミングの由来は開湯1200年あまりの歴史を数える塩原温泉から。ロックでもお湯割りでもおいしい優しい香味と甘みを持つ焼酎です。

週末はおうち飲みでゆったりリラックス。
そんな気分を後押ししてくれる那須塩原ブランドのビールや焼酎、梅酒。
グラス片手にくつろげば、ふんわりと心地よい時間が過ぎていきます。

那須塩原 温泉梅酒



ほどよく熟した梅を原酒に漬け込み、温泉水で加水調整した軽やかで飲みやすい梅酒。食前酒にぴったりです。

魅力再発見! 那須塩原

自然・街・人が織りなすグッドローカルシティ

かつて開拓の人々が那須野ヶ原大地を切り開き、日本三大疏水の一つに数えられる「那須疏水」を引いて以来、発展を遂げてきた那須塩原市。温泉をはじめとする観光地・景勝地を有し、豊かな自然やおいしい農産物・畜産物に恵まれた街です。地域によって異なる顔を持つのも那須塩原の魅力。訪れるたびに新しい発見があります。

塩原温泉



平安時代に開湯したとされ、1200年以上の歴史を持つ塩原温泉。多種多様な源泉が150箇所以上もあり、古くから尾崎紅葉や田山花袋、徳富蘆花などの文人墨客に愛されてきた温泉です。その魅力はさまざまな泉質と美しいロケーション。春の新緑、秋の紅葉、冬の雪景色など、四季折々の自然の姿が楽しめます。

板室温泉



那須七湯の一つであり、1000年以上前から湯治の里として知られてきたのが板室温泉。日光国立公園の懐にあり、素朴な温泉街の面影を残します。刺激の少ない無色透明のアルカリ性単純温泉で、約40度の低めのお湯がじっくり体を温めてくれます。綱につかまり、立ったまま深めの浴槽に浸かる伝統的な入浴法でも知られています。

個性を競う おしゃれなエリア



再整備されて生まれ変わった黒磯駅西口周辺。新たなランドマークの那須塩原市図書館「みるる」をはじめ、ベーカリー、カフェレストランが立ち並ぶエリアです。黒磯駅から西へ約10分ほど歩けば、カフェや雑貨店、アンティークショップが続く商店街に。一軒一軒ユニークな店舗が集まってひとつのコミュニティが作られ、街に活気を与えています。

自然と風土と人が作り上げる 良質な特産物



農業や酪農が盛んな那須塩原市。澄んだ空気と清らかな水、そして冷涼な気候によって、質の高い農作物や乳製品が作られます。そしてそれはすべて作り手の真摯な想いと地元への愛着なしにはできません。全国に誇れる那須塩原ブランドはそうした自然の恵みと人の手によって誕生したのです。